教育原理

第 13 テーマ 教育課程と教育内容

学習指導要領と教科書検定制度

日付:

0 教育課程、教育内容とは何か

※**教育目的**…教育する側が教育される側の中に実現したいと願う価値や可能性(→第 3 テーマなど)、教育により成長すべき「理想的な人間像」(が持つ知識、技術、人格、身体能力など)

※**教育内容**…教育目的を達成するために教育されるべき内容。教育の中身、何を学習者に教えるか

※**教育課程**…教育内容を体系化し、順序づけた(学校)教育の全体計画

※学校、家庭、社会における教育内容を選択し決定するのは誰か

①家庭教育…保護者

②社会教育…学習者(保護者)

③学校教育…

*小学校における教育内容…教科(国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育)、道徳、特別活動(外国語活動、総合的な学習の時間)

↑これらの内容や教える順序を定めているのは何か。

I 戦前の教育目的、教育内容、教育課程の展開(略)

II 現在の学校教育の目的・目標と学習指導要領

※学校教育法…主に「**一条校**」の教育目的・目標を規定(参pp.14-17)

→保育所における目的・目標は?……保育所の根拠法令

※学校における教育課程の編成…学校教育法施行規則、_____による。

※**学習指導要領**…小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の各学校において教えられる内容とその詳細について定める。 →幼稚園の場合は?(第 10 テーマなど)

☆学習指導要領の変遷(主に小学校。年度は、発表ないし告示年度)(→参pp.118-121)

1947 学習指導要領(_____)…あくまで、教員が使用する手引き、参考書、ガイドブック
保育要領－幼児教育の手引き－(試案)…幼稚園における保育内容の基準

1951 学習指導要領改訂。自由研究の廃止。

1956 **幼稚園教育要領**の公示

1958 学習指導要領(_____)…要領が_____を持つ。「手引き」からの転換

(以下略)

↑これにはどのような意味があるか。

【参考】 学習指導要領の内容……スライド参照

【参考・発展】 学習指導要領をめぐる論点……スライド参照

Ⅲ 教科書検定制度

・教科書＝「教育課程の構成に応じて組織配列された教科の主たる教材」

・教科書検定制度…民間会社が作成した教科用図書の内容が、教科用図書検定基準に適合するかを文部科学大臣(文部科学省)が検定する制度 (参考)国定制、自由採択制

※そもそも、教科書を作成・出版するのは？

※教科書が自由に作成・出版され、採択されることの問題点は？

・教科書検定の理由①……子どもに与える影響の

・教科書検定の理由②……教科の内容の適切性・中立性の確保

【参考】 検定制以外の教科書制度……国定制、自由制、認可制など

問1 日本の学校の教育課程について、以下の空欄に適切な用語を入れた上で、②から③の変化にどのような意味があったか説明しなさい。

(①)は、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の、各教科において教えられる内容とその詳細について定めている。1947年に(②)として出された①は、1958年には、小中学校について(③)された。

(変化の意味の説明)

問2 教員免許状に関して、以下の文が正しければ○、誤りであれば、誤りである部分に下線を引き、適切な言葉を回答欄に記入しなさい。

①大学を含むすべての学校教員は、原則として、教員免許状を有していなければならない。

②教員の普通免許状には、専門免許状、一種免許状、二種免許状の三種類がある。

③学校教員の養成は、現在おもに師範学校で行われている。

④現在、教員免許状を取得した場合、その有効期限は20年である。

⑤幼稚園教諭は、2019年度現在、学校教員ではないので、免許状を更新する必要はない。

問3 教科書検定制度について、以下の空欄に適切な語句を入れなさい。

(①)大臣は、民間の教科書発行者による図書に対して(②)を行う。これを、教科書(③)制度という。③の理由は、教科書の(④)、(⑤)を確保するためである。